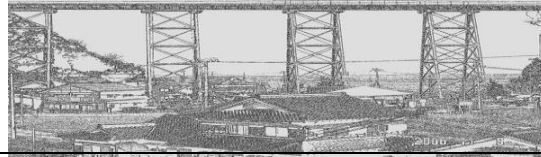


鉄 橋

～心の架け橋～



第 416 号

平成 29 年 4 月号の 1

香美町立余部小学校

〃 御崎分校

〃 余部幼稚園

平成 29 年度がスタートしました

厳しい冬を経て、余部の里に春の香りが感じられる好季節になりました。余部幼・小・分校の新年度が始まりました。始業式に臨む子どもたちの顔には、学年が上がった自覚が見られました。新しく来られた職員と力を合わせ、子どもたちの教育に一丸となって取り組んでいきたいと思えます。

本年度の学校教育目標「ふるさとを誇りに 未来に向け 主体的に学び、挑戦する余部っ子の育成」とし、めざす子どもの姿を【○主体的に学び、互いに高めあう子（知） ○互いに認め合い、思いやりのある子（徳） ○最後までやり抜く元気な子（体）】としました。少人数ならではの教育として、一人一人の活動の場が充分確保される。発言の機会が多くなる。異学年の子どもたちから学び、異年齢での活動を通じて思いやる心を育てる。子どもたちが主体的に学習を進める技能や態度を身に付けやすいなどの特徴があります。

保護者・地域・関係機関等との連携や、教育資源を生かしながら、未来を担う子どもたちにかかわるすべての人の理解と協力を得ながら園・校教育を進めたいと考えています。

平成 29 年度 余部幼稚園入園式

個人情報保護のため、写真の掲載をひかえます。

この春、さくらぐみ（年長児）に 1 名の入園児を迎えました。たくさんの方の来賓の中での式で少し緊張ぎみでしたが、名前を呼ばれると大きな声で「はい！」

と返事ができました。また、「おめでとうございます。」という呼びかけには「ありがとうございます。」とご挨拶もできました。

迎えるさくらぐみの 2 人はこの日を楽しみにしていました。なかよく 3 人で元気よく過ごしてほしいです。

遊びや、交流等を通じて、『気づき』『思いやり』を育み、元気で明るい余部っ子となるように全力で取り組みたいと思えます。

平成 29 年度 余部小学校入学式

この春、6 名のかわいい新入生を迎えました。小さな胸に希望と期待とそして、少しの緊張を抱きながらの入学式。

一人一人の呼名に対して「はい！」と大きく返

事をするその顔は、『小学生になった』という自覚と『がんばるぞ』という意欲に満ち溢れていました。迎える 2～6 年生も少し緊張気味でしたが、かわいい 1 年生を温かく導いてくれると感じさせる立派な態度でした。

この子どもたちが 6 年後、余部小学校を巣立っていくときに、余部小学校で学んでよかった、この友だちと共に過ごしてよかった、先生や地域に支えられて学び、成長することができたと感じ取ってもらえるよう、家庭・地域と連携しながら教育活動を進めて行きたいと考えています。

個人情報保護のため、写真の掲載をひかえます。

子どもたちの輝く瞳は地域の宝

着任者の紹介

井上京子教頭（柴山小より）
中家亜希（奥佐津小より）
寺田皓希（今春大学卒）
田門美由紀（佐津幼より）
新スタッフを迎え、気持ちを新たに、子どもたちを中心に据え、全力で教育にあたっていきたく思います。どうぞ、よろしくお願ひします。

個人情報保護のため、写真の掲載をひかえます。

〔異動される先生方〕

山下紀彦教頭先生 ⇒ 香美町立香住小学校
藤村 泉先生 ⇒ 香美町立小代小学校
中尾 寿先生 ⇒ 香美町立塚塚小学校
西村厚子先生 ⇒ 香美町立佐津小学校
楠見みさき先生 ⇒ 香美町立柴山幼稚園

離任される先生方

「お世話になりました」
余部幼・小・分校の教育活動に力を注いでいただいた先生方をお送りいたしました。

学校版教育環境会議 オープンスクール

平成二十九年四月二十二日（土）

授業参観 本校 十三時から

分校 十二時四十五分から

学校版教育環境会議 十四時から

本校多目的室

※たくさんのご来校をお待ちしております。